

# kanagawa

2010.3.VOL.341

## コンテンツ

- 建築探訪（川崎ブロック）
- 理事会報告
- 建築物等調査鑑定研修会 開催報告
- 委員会活動報告
- 建築設計・監理等業務委託契約約款等の改正講習会 開催報告
- JASS5改訂講習会 開催報告
- 会員建築作品紹介
- 歴史的建造物～鶴沼橋市民の家～
- シリーズ 名経営者の建築と風水（3）
- シリーズ 木造住宅の知識（5）
- 神事協 歌壇・俳壇
- 予算総会 開催案内
- 支部便り（相模原ブロック）
- 趣味の広場



## HP情報

- 海老名市内、綾瀬市内の窓口業務変更について
- 相模原土木事務所廃止のお知らせ
- 「神奈川県建築基準法施行細則の一部改正（案）の概要」に関する意見の募集について
- 「建築計画概要書等閲覧規則の一部改正（案）の概要」に関する意見の募集について
- 建築五会共催シンポジウム開催のお知らせ（予告）
- 町田市景観計画（概要版）について
- 「建築確認手続き等の運用改善の方針について」及び「建築基準法施行規則の一部を改正する省令案等に関するパブリックコメントの募集」について
- 住宅版エコポイント制度の実施について



社団法人 神奈川県建築士事務所協会

URL <http://www.j-kana.or.jp/>

E-mail [info@j-kana.or.jp](mailto:info@j-kana.or.jp)

## 台湾に残る日本：総統府

川崎支部 恩田 耕爾

台湾には何度か行きましたが、今回は台北駅からタクシーでワンメーター、徒歩で7,8分のところに赤レンガ、白い壁、アーチ型門のある中華民国総統府見学をしました。この建築物は日本統治時代の1919年に台湾総統府として建造されました。東京駅と同様に1945年の米軍による空爆により、建物の左側が大きく破損されましたが現在、修復され、台湾国民、外国人にも見学が開放されています。日本人が設計したネオルネッサンス様式の大変立派なものです。東京の上野国立科学博物館、横浜開港記念館（大正6年）、大阪、中ノ島公園の中央公会堂（大正7年）等がこの時代の建築作品として残されていますが、一つ格が上のように思えます。規模は140m(正面幅)×85m(奥行)高さ60m(尖塔)のRC造にレンガ壁の構造になっています。戦前では日本で一番高い建物でした。プランは空から見ると漢字の「日」の形になっています。今はない朝鮮総統府も同じ形のようなものでした。設計コンペが3回行なわれ、はじめは鈴木吉兵衛案、次が酒井裕之助案、3度目が長野宇平治案に決定されました。これを東京駅の設計で有名な辰野金吾の弟子の森山松之助が屋根の部分等修正を加え設計が完成しました。見学は午前の9時から12時のあいだに可能で、入り口に憲兵が小銃を装備護衛にあたっており、入館も緊張感が増します。入り口左手にテーブルが置かれ、受付他10数名が入館チェックを行ないます。外国人はパスポート、中華国民は自国民の証明書の提示、次はカメラ、携帯他の荷物の預かり、次に身体検査があります。僕の場合は万歩計が引っかかり、別の場所にての再検査が要求されました。次がウイルス対策で手消毒の実施をして、中に入れてもらえました。9.11以来入館検査は厳重になりました。館内は自由に見学できず、ガイドが付きます。日本人の場合

は日本語が堪能な台湾人ガイドがつき丁寧に説明してくれます。見学の一行には台湾の幼稚園生が大勢、先生に引率され、展示物を見ながら台湾の歴史を学習していました。ガイドさんが途中で息抜きに中庭を説明してくれ、中庭中央に植えられている「油杉」は地球温暖化で国内から減少し、ここでは大切に保護されているとの話でした。当時としては進んでいたのが耐震対策と分煙対策でした。内部は禁煙でタバコを吸う場所は中庭の一角の場所が特定されていたことです。90年以上台湾政治の中樞を担ってきた総統府は現在「国定古墳」として指定されています。この建築物を見る限り、当時の日本政府は台湾を植民地としてではなく、日本国土の一部として捉えていたことが建築から実感されます。台湾にはよき日本の心が残っています。今もこの建築を、台湾の皆さんに活用して頂き有難く感じました。



尖塔最上部

## 表紙のことば

赤レンガに白い帯は辰野金吾の独特の設計スタイルです。東京駅もあと2年もすると元の設計案に復元されます。辰野先生の漢字プランのこだわりでは日本銀行は「円」の字プランです。館内の郵便局では切手をお土産にしました。建物正面は日本に向いています。

# 社団法人神奈川県建築士事務所協会

## 平成21・22年度 第5回・理事会概要

日 時：平成22年2月18日（木）  
14：00～17：45

会 場：（社）神奈川県建築士事務所協会2階会議室

第4号議案 平成22年度事業計画案・予算案  
を第52回総会に提案することに  
ついて承認を求める件

原案通り承認

出席者：理事22名（専務を含む）  
事務局長、事務局2名

### 1 議決事項 （報告事項）

第1号報告 会員（1月）の入退会承認につい  
ての報告

入会1名・退会3名・賛助会入会  
4社・休会3名

第2号報告 講演会・見学会の開催に係る後援  
名義使用についての報告

学会関東支部行事後援

第3号報告 民間団体へ新業務報酬基準の周知  
等要望の実施について（中間報  
告）の報告

神奈川県建設業協会・商工会議所  
連合会・宅地建物取引業協会・木  
造住宅協会・住宅産業協会・不動  
産協会

第4号報告 大学院インターンシップ（実務実  
習）についての中間報告

説明会（3/1）協力事務所7社

第5号報告 職員に係る神奈川紛争調整委員会  
「あっせん開始通知書」の対応に  
ついての報告

あっせん開始の通知がありあっせ  
んが行われたが打ち切りとなった  
ことを報告する

### （審議事項）

第1号議案 正会員（2月）の入会について承  
認を求める件

入会3名・退会1名 賛助会員退  
会1社

承認

第2号議案 社団法人かながわ住まい・まちづ  
くり協会役員推薦の件について

新理事 芝副会長を推薦

承認

第3号議案 横浜支部より会費免除の申請につ  
いて

破産廃業した会員の会費免除の申  
請

不承認

### 2 報告事項

#### （1）日事連報告

1) 平成22・23年度会長候補者の2次推  
薦依頼について  
関東ブロック協議会より東京会長三栖氏  
を推薦。他ブロック協議会よりの推薦は  
無し。

#### （2）各委員会報告

- 1) 総財務委員会
- 2) 技術調査委員会
- 3) 企画業務委員会
- 4) 広報情報委員会
- 5) ブロック支部委員会
- 6) 設計監理指導委員会
- 7) 耐震診断業務特別委員会
- 8) 建築物耐震改修評価特別委員会
- 9) 「住・緑・家」運営特別委員会
- 10) 木造特別委員会
- 11) 委員長会
- 12) 倫理委員会

#### （3）その他

- 1) 建築士事務所登録受付等集計表について  
H21年度1月末現在  
累計：新規1級223、2級72：更新1級510、2  
級192、木造7：廃業1級192、2級81、木造  
2：抹消1級115、2級58、木造2
- 2) 三合同賀詞交歓会報告について  
来賓47名、一般会員173名、賛助会員111社
- 3) 古い町並み見学会について  
企画業務委員会提案：神奈川県内の古い街  
並みマップの作成に協力を。作成例を提示
- 4) 行事日程等について  
来年度の委員長会・理事会・各委員会と特  
別委員会の日程を決めてほしいと事務局か  
ら要請
- 5) 冊子配布  
・神奈川県組織再編に伴う申請窓口の変更について  
・「改正省エネ法についての講習会」のご案内  
・KENSEI（県西支部発行年1回の会報紙）  
・木造建築のすすめ

※詳細は当協会ホームページをご覧ください。

## 「建築物等調査・鑑定業務登録事務所 研修会 開催報告」

設計監理指導委員会 副委員長 青木 徳幸

研修会が2月9日に開催されました。主に登録更新のための研修会でした。

参加者100名、内訳は登録更新事務所会員が7割、未登録会員3割でした。

静岡県建築士事務所協会の指導委員会の委員が3名参加しました。

研修内容は、①登録システムに関する解説、②住宅リフォーム安心診断事業について、③住宅工事・建築事業者指導専門アドバイス事業について、④川崎市住宅リフォーム等の診断事業について、⑤調査鑑定書の書き方・ポイント、⑥弁護士の目から見た調査鑑定のあり方、⑦参加者とのディスカッションでした。

②は神奈川県県土整備部の事業です。事業内容は被害建物の調査報告書作成です。事業者から悪質住宅リフォーム業者への対応として当協会に住宅診断専門家として被害建物の調査の依頼がされます。調査鑑定登録事務所の会員が調査報告書を作成し、事業者がトラブル解決の資料とします。⑥の鑑定書のあり方では、建築士として客観的・法規的に指摘してほしい、一般の方にも理解できる言葉で出来るだけ表現してほしい、不具合の現象だけでなく原因まで究明してほしい等の助言がありました。⑦のディスカッションでは弁護士から最近の裁判事例をあげて、説明されました。「設計は請負」の判決について議論が盛り上がりました。設計契約が請負契約と判断されると設計料の回収が出来ない状況になりえる。理由は債務不履行を理由に



契約解除になります。設計者も債務不履行とはどのような意味か自己研鑽してみてはいかがですか。

今回も、参加者の活発な質疑応答がありました。

### Town View

～東京スカイツリー 工事経過～



撮影日：平成22年2月26日（金）

撮影場所：浅草六区より



## 委員会活動報告

### 総財務委員会

最近の雑誌の記事に、2009年の新設住宅着工数は、45年ぶりに80万戸を割り込み1968年以降の100万戸を超える時代の終わりを告げていた。総住宅戸数5759万戸は、世帯数4999万戸を大幅に上回っている。もう、かつての水準には戻らないだろう。

当協会の様な、団体組織の会計事務は、収入も支出もほぼ毎年大きな変動の無い状況が、過去には普通だったと思われるが、基準法、土法

副委員長 宮下 勝實

の改正に依り、別の要素が加わった。登録事務の事務所数が、過去5年間の平均数に届かないのだ。冒頭の戸数2割減の影響を受け、事務所数が減少していると思われる。登録課長も来年度予算編成に当り、苦勞されている。これからは住宅ストックに、個別事務所が、どの様にかかわって行くのかを、皆で考える事が必要と思われる。

### 技術調査委員会

技術調査委員会は毎月原則として第三木曜日に開催する事になっております。

平成21年度は第一回委員会が7月10日に行なわれ、すでに七回行われております。第八回は2月25日に開催予定となっております。毎回議論している事は、主に技術に関する講習会について、特記仕様書・構造標準図について、工事監理ガイドラインについて、環境問題について等であります。特に今年は2月4日にJASS 5改定の講習会を開催いたしました。今後は

委員長 西倉 哲夫

JASS5仕様書にあわせて特記仕様書・構造標準図も改定し、来年度なるべく早めに会員の皆様に公表したいと考えております。また、現在、地盤保証の問題点について色々と資料を集めているところです。皆様、何か情報がありましたら事務局・磯部さんまでお知らせいただけましたらともいます。これからも会員の皆様のお役に立つことを心がけて参りますので、技術調査委員会をよろしくお願い申し上げます。

### 広報情報委員会

『新体制委員会スタート半年経過』

広報情報委員会は、平成21年8月号の会報づくりを皮切りに新体制での委員会活動がスタートした。小林副会長や野口事務局員をはじめ、総勢13名中10名が新メンバーという大胆な構成ながらも、佐藤委員長の名采配の下、号を重ねるごとに各々が個性を發揮しはじめ、半年を経過した現在はいずれも堂々たる存在感で委員会を活気付けている。会報『kanagawa』の頁構成としては、前期からのシリーズものの、『建築探訪』、『歴史的建築物を訪れて』、『支部便り』、『趣味の広場』、『新入会員の紹介』(やや苦戦)、を連載している。また今期からの新企画シリーズものとして、昨年9月号から

委員 後藤 かをり

『知って得する木造住宅の知識』、10月号から『会員建築作品紹介』、今月1月号から『名経営者の建築と風水』、『神事協 歌壇・俳壇』も始まった。昨年は、横浜市のイベント『開国博Y150』に横浜支部が支部キャンペーンとして協同したこともあり関連記事が数回にわたり掲載された。イベントの終盤には、初企画として横浜支部と神事協会の方々との合同懇親会を、横浜港内のナイトクルージングとして催された。

当委員会は、今後も法改正や温暖化防止問題等マクロの視点を押さえつつ、会員の身近な視点をも大切にしたい。会報・ホームページづくりに励んでいきたい。

# 建築設計・監理等業務委託契約約款等の改正講習会 開催報告

企画業務委員会 小島 紀雄

年が新しくなり新鮮な気持ちはまだ残っているなか、建築士事務所の開設者等への周知を目的とした講習会が、平成22年1月27日(水)、横浜市開港記念会館講堂にて「四会連合協定/建築設計・監理等業務委託契約約款-平成21年7月改正」及び「民間(旧四会)連合協定/工事請負契約約款-平成21年5月改正」の解説書を資料として、午後から開催されました。

現在、建築設計・監理等の業務内容は、ますます多様化してきています。契約内容としての「業務の項目」「業務の内容」等は、正確に委託者と受託者の間で理解、合意をし、そしてその責務を果たなければなりません。そのためには契約業務の内容や範囲を定めた「業務委託書」「業務委託契約約款」などにより適切な「業務委託契約書類」の作成が、さらに大変重要となっています。

又、工事請負契約約款は「国土交通省告示15号」で示される標準業務を基本にした監理者に関連する条項の整理、「特定住宅瑕疵担保履行法」に対応した契約書の改正等が行われました。

契約の重要性を十分に理解されてきた会員の方にとりましては、今回の改正も余裕を持って乗り越えることが出来るかもしれません。いままであまり重要性を感じていなかった会員の方にとりましては、立ち向かっていかなければならない改正です。波をよけて軽く前に進もうとしてもそれが許されそうにもない社会状況です。そんな状況だからこそ、今まで以上に契約に強い会員になることを今年の目標の一つとして掲げ前進したいと思います。

当日の講習会のために多くの時間を割いて解説の準備をしていただいた、藤川さん、折笠さん、そして小泉さん大変ご苦労様でした。会員の皆様は会員の方の見えない力で支えられています。会員皆様の多くの参加は会の活動を元気にします。積極的な参加をこれからもお願いいたします。



4

## 「JASS5 改定講習会」開催報告

技術調査委員会 委員長 西倉 哲夫

平成22年2月4日(木)に横浜情報文化センターの情文ホールにて、総勢133名の参加を得て「JASS5改定講習会」を行うことが出来ました。皆さんご存知の様に「建築工事標準仕様書・同解説JASS5鉄筋コンクリート工事」は2009年2月20日に改訂版が発行され、建築学会主催で講習会が行われました。神事協会の皆さんで、講習会に参加したり、または、仕様書を購入している方が少なく、改定されたこと自体ご存じない方も多数おりました。そこで、技術調査委員会としては神事協主催で是非、神奈川で講習会を開催しようと言うことになり、講習会を計画いたしました。当日の講師を誰にお願いするか委員会で議論した結果、学会の先生方をご紹介頂くには当会の建築物耐震改修評価特別委員会委員長で明治大学名誉教授・洪先生に相談する事が一番ではないかと、洪先生に相談いたしました。洪先生から明治大学教授・菊池雅史先生をご紹介いただき、菊池先生から日本建築学会材料施工委員会本委員会委員長でJASS5改定の主査である宇都宮大学教授・

梶田佳寛先生を紹介され、梶田先生と相談し、当日の講師を梶田先生と大成建設(株)技術センター主任研究員・陣内浩氏にお願いする事になりました。

当日は、午前10時から16時45分まで、午前中の前半が梶田先生、午後の後半が陣内先生の講義で、非常にわかりやすくJASS5の改定の変遷や改定の内容の説明が明快に解説されました。お蔭様で聴講者も非常に熱心で居眠りしている方もほとんどなく、大変有意義な講習会を開催する事が出来ました。この紙面をお借りして、講師をしていただいた梶田先生と陣内先生に改めて御礼を言いたいと思います。大変有難うございました。技術調査委員会では、今後も会員の皆様のお役に立つ講習会を開催していきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。



# 会員建築作品紹介

## 鈴鹿明神参集殿

厚木支部 一級建築士事務所(株)キタムラ・アソシエイツ 北村 洋美

### ■概要

所在地：座間市入谷1-3500

〈参集殿〉

敷地面積：4922.96㎡

延床面積：1651.50㎡

RC造地下1階地上2階

〈廻廊〉（増築部分）

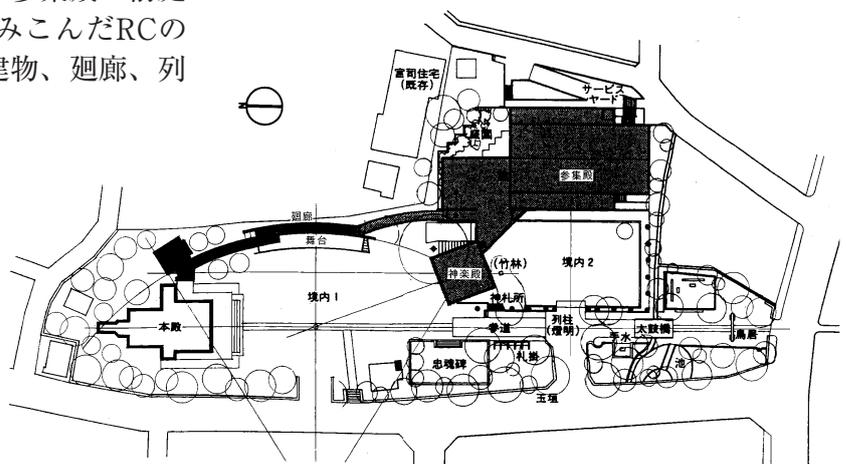
延床面積：174.30㎡

RC造+鉄骨造地上2階



1月号の表紙で鈴鹿明神社が紹介されたのをきっかけに、当社で以前設計した参集殿を掲載していただくことになりました。あらためて資料をみると当初計画にかかわってからはや30年がすぎており、時の経過に驚いております。計画をすすめた前所長、北村修一も故人となりました。参集殿は、結婚披露宴会場としても使用できる施設として計画され、1982年に竣工しました。神楽殿は1階は札所で2階の舞台は普段は記念写真をとるスタジオとして使用されています。境内は伝統木造の本殿と参集殿と神楽殿、そしてこれらをつなぐ廻廊という構成になりました。その後本殿のたてかえがあり、本殿の位置の移動に合わせて、廻廊も1993年に改修増築され二段のカーブを描く構成となりバルコニー状の舞台が設けられました。参集殿の前庭の駐車場（境内2）は照明を組みこんだRCの列柱が囲んでいます。これらの建物、廻廊、列

柱等により神社の境内という静謐な外部空間を創出しています。敷地全体は本殿から南へとやや下っており半階分の高低差があります。建物はこの高低差をとりいれた空間構成とし、エントランスロビーと神楽殿に対してほかの諸室は半階ずらしたスキップフロアとしました。神社の、元旦や節分、お祭りといった特別な行事の際には、境内に向いた神楽殿や廻廊の上の舞台などが華やかな演出効果を発揮しています。本殿での古式にのっとった結婚式（巫女さんの雅楽に合わせた舞があります）の後、披露宴会場である参集殿へと花婿花嫁さんの行列が廻廊をわたっていくのは、実におごそかな神社の風景となっています。



配置 縮尺 1/1,600

## 鵜沼橋市民の家

藤沢支部 遠藤 世一

今回は藤沢にある市民の家として利用されている建物を取り上げてみます。

それは「鵜沼橋市民の家」という建物で一昨年(2009年)の2月にオープンしました。一昨年なのに何故歴史的なの?と思われるでしょう。これから説明致します。

この建造物は1933年(昭和8年)に建築され、木造平屋建の面積168.8㎡、入母屋の銅板瓦棒葺きで外壁は杉板の下見板張り、とても情緒のある建物になっています。もともと後藤医院という診療所であった建物



及び敷地を所有者が市に対し建物を残す事を条件に売却しました。その後、地域の市民団体が鵜沼地区の景観上重要な建物として保存する事を市に要望し、市民の活動の場として利用する事が決定したとの事です。

市はこれに対し約2900万円の改修費用を投入し市民の活動の場として開放したのです。しかし、内装や外装などにはあまり手をかけず設備や敷地が高いところであった為、ス

ロープを設けるなどのバリアフリー対策を重点に改修をしてありました。

内部は当時の薬局部分や看護婦の控室、待合室などの面影が残っており、窓は木製の2重窓になっておりました。私が幼少の頃住んでいた長屋にどことなく似ていたのでとても懐かしい感じで当時を思い出してしまいました。

残念ながら設計者と施工者は調べられませんが、この様に利用され保存され続けてい

けるという事は建築に携わった方々にはこの上ない喜びであると思います。新しいものを造るばかりではなく、古き良きものは残す事も重要なのだと改めて思いました。

最後に、私はこうして記事を書く機会がなければ気付きもしなかったかもしれません。私の自宅から車でわずか5分の場所でもかも週に1度は通る場所なのに・・・意外でした。

場所は藤沢駅から徒歩5分ほどですが、とても閑静な場所にあります。利用料金は4時間で200円と格安。市に感謝!

6



## シリーズ 名経営者の建築と風水 (3)

### 《斉藤一人さんに学ぶ》

県西支部 稲葉 勉

斉藤一人さんは1948年の江戸川生まれ、漢方をベースにした化粧品や健康食品、スリムドカンのTVコマーシャルと聞けばわかりますかね。その「銀座まるかん」の創業者でなんと1993年から、納税額13年間連続ベスト10という日本新記録をうち立てて、累計納税額も発表を終えた2004年までで、173億円を達成しています。また心の楽しさと、経済的豊かさを両立させる為の著書を何冊も出版されています。

私は10年くらい前に「変な人の書いたツイてる話」という一風変わったタイトルで当時としてはめずらしいCD付きの本に出会いました。とても深い話を飾らずに自分の言葉で変な人と自らことわった上で不思議で楽しい話をしてくれます。「困ったことは起こらない」という楽観的な基本姿勢を成功の秘訣としていて、「ついでに」「今日はいい日だ」「やってやれないことはない。やらずにできるわけがない」を口癖にして繰り返すと、実際にその通りになるというのです。

その斉藤一人さんが講演の中で風水の基本的なことを話しています。「方位を気にする人に対しては世界中どこに行っても同じだよ、私の(あなたの)居るところが良いところなんです。だからあまり気にしない方がいい。それよりその土地に住まわせてもらって『ありがとう』と感謝することが大切だよ、普通の人には信じてもらえないかもしれないけど、家にも物にも心があるんだ、だからいつも私たちのために役に立ってくれて『ありがとう』という、たとえばカミソリなら3倍は長持ちするし車だつて褒めると故障しません」と言っています。そして最高の神ごとは神社に行くのではなくお掃除、ズバリ『お掃除』だということですよ。



ひら日は  
自分には  
ありがたい  
お掃除を  
する日  
です

1. 何をやっても途中で邪魔が入る、失敗してしまう人は玄関の掃除をしてみる。靴を整理し下駄箱にしまいきれいにしておくこと。
2. 床、壁が汚いと先祖のご加護がない、ホコリ、蜘蛛の巣がないようにきれいに掃除する
3. 先の見通しがきかない、情報が入らない人はたいがい窓が汚いので窓の掃除をする。会社の窓を見ればわかる。
4. 流し場がごちゃごちゃしていると胃腸から肛門にかけて病気になりやすい
5. テーブルの上が汚いと企画、計画が立てられない。
6. トイレが汚いとお金が入ってこない、注：といってもトイレだけきれいにするという意味ではない。また一日中掃除してろっているわけではないです。
7. 新聞紙、本が床に積み上げてあるとだんだん体が重くなる。整理していらぬ物は捨てるかあげましょう。

まだ他にもいっぱい楽しいお話しはあるのですが、「魅力」があればすべてうまくいくと言っています。魅力って何ですか?それはずばり、あなたのその「笑顔」です。そしてあなたがしゃべる「思いやり」のある言葉です。これは「本当のお金持ちの話」ですから皆さん実践してみたいはかがでしょう。

斉藤一人さんの書いた私のおすすめ著書・・・  
「微差力」(サンマーク社)、  
「変な人の書いた人生が100倍楽しく笑える話」CD付き(角川書店)、  
今回の話がある「普通はつらいよ」(マキノ出版)、  
本当におもしろく大変ためになります。

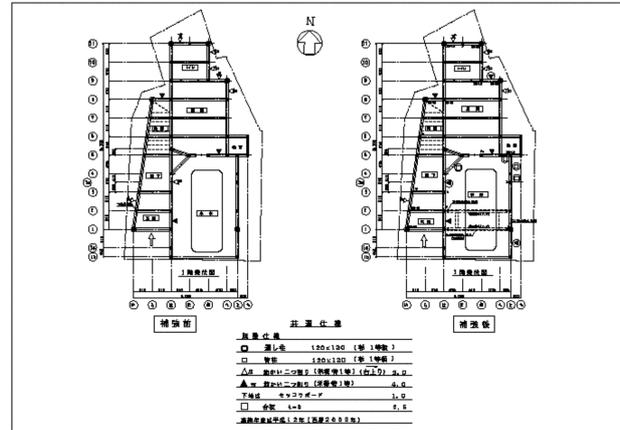


# 知って得する木造住宅の知識 (5)

## 3階建、車庫のある狭小間口住宅の補強例

大和綾瀬支部 高橋 国彦

新耐震基準施行後に建築された車庫のある狭小間口住宅の補強方法についての提案。(図-1) は車庫を持つ狭小間口住宅補強例である。現行の基準法内で補強することは難かしいが、補強の依頼を断ってしまうと、建築技術者としての役割を放棄し、依頼者が不安を抱えて生活することにもなる。試行の上の補強案である。



(図-1)

補強計算後の計算結果は以下に示す

### 1階偏心率

	補強前	補強後
X 方向	0.918 $\geq$ 0.30 NG	0.082 $\leq$ 0.30 OK
Y 方向	0.084 $\leq$ 0.30 OK	0.084 $\leq$ 0.30 OK

### 1階層間変形角

	補強前	補強後
X 方向	1/93 $\geq$ 1/150 NG	1/161 $\leq$ 1/150 OK
Y 方向	1/147 $\geq$ 1/150 NG	1/191 $\leq$ 1/150 OK

### 居住者の不安事項

- ・ 風が吹くと建物が揺れて不安である。
- ・ 安心して子育てが出来ない。
- ・ 住宅ローンがあり買換えがむずかしい。
- ・ 住み慣れた地域に根ざして生活して行きたい。

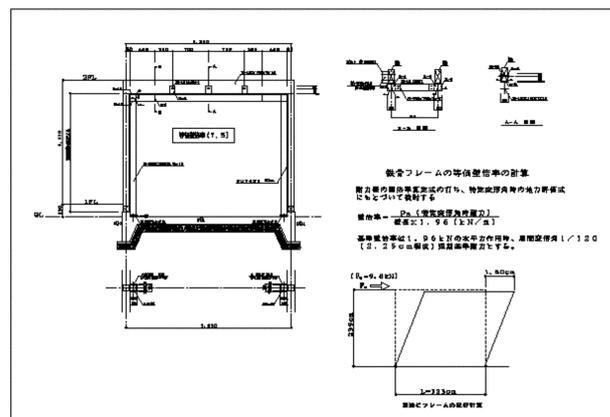
建ぺい率、容積率等に問題がなければ、居住者や地域防災の観点から建物の安全を確保する為に補強が必要であると考えた。

(図-1) の建物は、3階建てで、1階の車庫は居室として確認申請されていたが、建築中に車庫に変更され、竣工検査未了のまま販売された。現状調査、構造図、構造計算を基に再計算を行って見ると、現状は、1階X方向に $Re=0.918$ の偏心が生じ、更に耐力壁の量も基準値をはるかに下回って危険な状態であった。補強方針としては、X方向に耐力壁を増やし、配置のバランスを取

って偏心率を0.30以下に下げ、Y方向も耐力壁を増やすこととした。車庫は現状の使用方法を変えたくないとの強い希望もあり、鉄骨フレームを耐力壁に等価換算して補強とした。

鉄骨フレームの負担倍率は基準壁率計算に基づいて求めた。等価壁倍率を求め、応力計算をして安全の確認を行った。

局部的な検討を割愛したが、全体としては現行の規定に整合していると思われる。後日居住者から、風による建物の揺れや居間の床振動も感じられなくなったとの話しを聞き安心した。



(図-2) 鉄骨補強詳細、壁倍率計算

#### 壁等価倍率換算計算

$$\begin{aligned} \text{層間変形角120相当壁耐力 } P_0 &= \frac{2.25\text{cm}}{1.50\text{cm}} \times 9.8\text{kN} \\ &= 14.7\text{kN} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{等価壁倍率} &= \frac{14.7\text{kN}}{3.23 \times 1.96\text{kN}} \\ &= 2.32\text{kN/m} \end{aligned}$$

3.23mに対する壁倍率 = 7.5

鉄骨筋フレームは木造柱とのクリアランスを取り、2階床木造梁に普通ボルトで接合し、水平変位のみを負担する構造とした。柱却はヒンジとして土間コンクリートに接合。

又、耐震診断を行う場合、壁倍率を強さ倍率に換算し、柱却部の引き抜き耐力を評価して診断を行うことも可能であると思われる。

鉄骨と木造を混用することは禁止されているが、既存建物補強では役割分担を明確にして説明出来れば使用することも可能ではと考える。



(図-3) 現状外観



(図-4) 鉄骨フレーム (等価壁倍率に換算)

～支部だより～

## 『平成22年新春のつどい』を開催

相模原支部 支部長 福永 憲一

去る2月5日に相模原支部は支部恒例の賀詞交歓会『平成22年新春のつどい』を開催しました。

開催に先立ち、支部では会員向けの実務研修会を実施するのが恒例となっております。

最近の建築基準法関連の法施行に対し、理解度が薄い、の疑問に対し、内容を提起しお願いする形の研修会にしたい。募集方法は支部役員各自が非会員事務所へ約25社ずつをエリア担当し、個別に電話連絡の上、FAXにて研修会のご案内を送付することで、相模原市内の非会員事務所を含む会員増強並びに退会防止を前提にした実務研修会となりました。その結果、出席者は予想以上の128名の出席を得ました。

第1部『住宅版エコポイント制度および住宅瑕疵担保履行法に係る実務について』講師：相模原市建築審査課様、第2部『関連法改正の動向と方向性について』講師：(株)神奈川建築確認検査機関様、第3部『住宅瑕疵担保履行法に係る施工面での建築士がやらなければならない事、注意点について』講師：(株)住宅あんしん保証様。研修会開講に際し、当協会並びに当支部を紹介しました。出席者の中には年度ごとの業務報告や監理建築士資格講習会や所属建築士の定期講習会等に理解されていない方がいて、建築士法改正等についても報告する良い機会となりました。研修会は3部構成で出席者全員が終始、真剣に聴講する中で進行し、約3時間で閉講となりました。講師の皆様には大変お世話になりました。

実務研修会を終えると、会場は『新春のつどい』の会場と早変わりし、定刻には相模原市長代理建築指導課長様を始め、国会議員、市商工会議所様、市建設業協会様、神奈川県宅地建物取引業協会相模北様、横浜弁護士会様、東京会町田支部長様、厚木支部長様、大和綾瀬支部長様、建通新聞社様の16名のご来賓をお迎えし、70名の出席を頂き開宴となりました。依然景気の回復が見えない建築業にあっても新春を飾る会場は終始明るく和やかな一時を過ごすことができました。相模原支部は消費者側の目線に立ち、信用と信頼を頂けるよう地元建築技術者団体として、根幹事業に、昨年11月14日『建築・住まいるフェスタ』を横浜弁護士会相模原支部の弁護士の皆様と開催しました。本年は第二弾として10月2日にミウイ橋本にて開催予定のご報告をし、決意を新たに抱き頑張る行

きたいと思っております。また、相模原市は本年4月1日より、戦後初めての政令指定都市として誕生します。先般、相模原市様より景観条例施行に先立ち、パブコメの依頼や相模総合補給廠一部返還予定地の土地利用を中心とするリニア中央新幹線の乗入に伴う相模原駅周辺地区まちづくり計画(素案)に当支部にパブコメの依頼があり、緊急役員会を招集し、協会としての意見を交換し、正式に意見書を提出しました。これを機会に相模原市のまちづくりに当支部が今後、関わり合っていくと思っております。以下、そのパブコメの一部抜粋をご紹介します。

## 『陸の国際ハブ都市化構想』

## ・・・Earth Port City design

「相模原駅周辺地区のまちづくり」計画には、相模総合補給廠一部返還及び共同使用区域を含め約72haという先入手不可能な貴重な更地の有効利用を考えなければなりません。計画にあたり、横浜線や小田急線多摩線の延伸により東西南北に土地利用が分断される事のないよう更なる広がり可能性を熟慮し、「相模原駅周辺地区」という狭い範囲の枠をはずし、『相模原市の100年後を見越したハブ都市としてのまちづくり』を四つの概念を踏まえて、当、(社)神奈川県建築士事務所協会相模原支部では展望いたします。第一に、市民の、市民による、市民のための、市民目線の【まちづくり】。第二に、新幹線に代わる新しい高速大量輸送手段「リニア中央新幹線」の乗入れを前提とした【まちづくり】。第三に、グローバル化する世界の政治、経済、文化の中で、特にアジア諸国との緊密な関係構築を前提とした【まちづくり】。

第四に、米軍補給廠跡地をはじめとする市内米軍基地の全面返還とともに、基地周辺市街地の整備を含めた【まちづくり】。・・・以上、書面の関係上、本文より一部抜粋しましたが、機会を得て、全文をご紹介できればと思っています。支部役員の皆様の積極的な気持ちと姿勢に感謝申し上げます。

相模原支部も政令市相模原市とともに可能性を追求し、消費者の皆様方にご理解され、認知、依頼されることを支部活動に反映して行きたいと思っております。役員皆様そして支部会員の皆様のご協力をお願いします。

## 第3回 神事協 歌壇・俳壇

## 【俳句】

寒椿色を競って咲きはこり  
 紅梅や色鮮やかに朝日さす  
 雪積もる屋根のムクドリ凍えそう  
 初節句ひなより孫に会いたくて  
 雪溶けてメジロ飛び来る梅の香  
 恵方巻みんな大口あほう巻  
 節分や誰にぶつける鬼は外

(相模原支部 小林忠志)  
 (相模原支部 小林忠志)  
 (横浜支部 良光)  
 (横浜支部 川島良夫)  
 (川崎支部 雲休)  
 (事務局 走友)  
 (事務局 春ウラウ)

## 【短歌】

雪道の足跡うれし真似をしてまっさらな雪へそつと踏み込む  
 若い頃まんじゅうあずき見向きせずんだがうまいアラフイフすぎて  
 窓際に花の終りしシクラメン急常迅速登録業務  
 朝日ざめ白根の山に虹の橋この幸せにそつと手を合わせ

(横浜支部 良光)  
 (横須賀支部 白水)  
 (事務局 走友)  
 (事務局 春ウラウ)

【川柳】  
 子供手当政治の手当は誰がする  
 二人分席を取ってる眠り人

(横浜支部 川島良夫)  
 (事務局 通勤人)

※作品を募集中です。事務局（担当：野口）までお送りください。

## 第52回・通常総会（予算総会）開催のご案内

日時 平成22年3月25日(木) 15時30分～17時00分

会場 横浜市技能文化会館2F多目的ホール  
 横浜市中区万代町2-4-7 TEL 045-681-6551

議案 第1号議案 平成22年度事業計画案承認の件  
 第2号議案 平成22年度予算案承認の件

※出席回答は、別途送付の回答用紙にて、3月12日(金)までに  
 FAX (045-212-3807) にてご返送下さいますようお願い致します。

～趣味の広場～

「第3回 囲碁同好会 開催報告」

鎌倉支部 中村 正昭

小春日和の暖かい新年の平成22年1月30日土曜日、(社)神奈川県建築士事務所協会の第3回囲碁同好会を藤沢市湘南台の囲碁道場「中村信夫」で総勢11名が集合し、大会を開催しました。

大会は道場の常連さん(棋力が同程度)の人達にも参加してもらい、合計16名(内、女性2名)により熱戦を展開し、室内は熱気でむんむんとしていました。



各4回戦を行い、当会からは会長の上原さんと齋さんが、道場からは藤田親

子が各3勝1敗で優勝しました。又、まったく初心者の横浜支部の平山さんも参加されて熱心に手ほどきを受け、筋が良いと道主にほめてもらっていました。

大会の後は恒例の打ち上げで居酒屋にて盛り上がりました。

これから囲碁を始めたい方、囲碁好きな方、どうぞ仲間になって楽しんでみませんか!

[連絡先] 鎌倉支部 (有)中村正昭建築設計事務所  
中村正昭  
TEL・FAX 0467-32-7007



平成21年度 賛助会新入会員紹介

今年度入会された賛助会員の皆様をご紹介致します。

12

**富士川建材工業株式会社** (担当:北西 豊光) 平成21年4月入会

住所:〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町13 TEL:045-772-1811 FAX:045-772-0467

創業以来約半世紀に渡り、左官に関わる製品や工法を開発してきました。モルタル外壁のクラックを大幅に減少させるラスモルノンクラック工法、モルタルで通気工法を実現したラスモルIIノンクラック通気工法、ハイブリッド外装仕上材、シックハウス症候群を防ぐ天然素材の内装仕上材など。これからも住み手、使い手、時代のニーズに応える製品をお届けし、住まいの品質向上と長寿化に貢献して参ります。

**株式会社ユーディー** (担当:小松 英彦) 平成21年5月入会

住所:〒213-0012 川崎市高津区坂戸3-2-1KSP西712A TEL:044-813-1112 FAX:044-813-1116

近世紀は繁栄の陰で資源・エネルギーを大量に消費し、深刻な環境破壊を招き更に深刻度合いを深めているといっても過言ではありません。重要な課題は持続可能な社会の実現、環境をキーワードとした新しい生活産業経済を構築することと考えます。弊社の主力商品のメソポア珪藻土を活用し地球環境に優しい商品の普及に寄与したく建物の長寿命化と人々の健康にすこしでも役立てれば幸いです。

業務内容:メソポーラス珪藻土を利用したの商品開発・企画・販売

**株式会社ハマネツ 首都圏支店** (担当:小松 文裕) 平成21年6月入会

住所:〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-23-3新横浜東武AKビル4F TEL:045-473-3388 FAX:045-473-3315

神奈川県応援企業のハマネツは、「FRP防水」を材工一貫責任施工にて行っております。新築及び改修時、施工対象物の条件にあった施工法を提案させていただきます。ベランダの他、屋上、屋根、プール、水槽等、建物の延命化を使命としております。その他「屋外トイレ」製造や、室内の暑さ対策に貢献する遮熱シート「冷えルーフ」も行っており、神奈川県内にて只今キャンペーン展開中です。お気軽にお問合せ願います。

**杉田エース株式会社** (担当:熊野 秀文) 平成21年6月入会

住所:〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 TEL:03-3633-5161 FAX:03-3633-5179

弊社は、1934年の創業以来、建築資材・金物の販売をおこなっている総合商社です。日本全国に営業所を展開し、現在、業界トップのシェアを確保しております。商社ではありますが、自社内に「商品開発部門」を設け、自社ブランド「ACE」の開発やメーカーとの共同開発にも積極的に取り組んでおります。平成12年にはジャスダック上場を果たし、これからも建築・住宅関連産業の発展に貢献していきたいと考えております。

# お知らせ

## 日事連より会員建築士事務所の基礎的データ調査へのご協力をお願い

回答期限が平成22年3月31日(水)まで延長になりました。

未回答の方は当調査の実施にご協力くださるようお願い申し上げます。既にご回答をいただいた事務所の方は、今回の追加調査に回答の必要はありません。

回答は下記のURLからお願い致します。

<https://gt118.secure.ne.jp/~gt118057/index.php>

### 会員異動報告

<b>入会</b>	
<b>川崎支部</b>	
富士古河E&C(株)一級建築士事務所 〒212-0013 川崎市幸区堀川町580 TEL.044-548-4370 FAX.044-548-4510	神田 裕貴雄
<b>座間支部</b>	
(株)リフレ神奈川二級建築士事務所 〒228-0021 座間市緑ヶ丘6-25-15 野島ビル TEL.046-252-7006 FAX.046-252-6733	関口 弘志
<b>相模原支部</b>	
(有)琢磨構造設計 〒229-1104 相模原市東橋本2-18-3-201 TEL.042-772-6878 FAX.042-772-6554	千田 文彦
<b>退会</b>	
<b>茅ヶ崎・寒川支部</b>	
(有)創建築事務所	斎藤 浩三
<b>変更</b>	
<b>横浜支部</b>	
山田建築設計事務所 (住所変更) 〒231-0012 横浜市緑区台村町656-22	
<b>賛助会会員異動報告</b>	
<b>退会</b>	
(株)アクアシステム	
<b>変更</b>	
(株)アミック (住所変更) 〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-36-1 ナイス第2ビル5F	
(株)ハマネツ 首都圏支店 (支店名・住所・代表者名変更)	
(株)ハマネツ 横浜営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-11-5 川浅ビル5F 【代表者・担当】 小松 文裕	

**編集後記** バンクーバー冬季五輪大会が始まって、スポーツの話題に盛り上がっています。アスリート達は、頂点を目指し、精神と技術的な身体面をみがき、競技に最高の力を発揮しようと、日々練習しがんばっています。頂点に上った人や、その他の及ばなかった選手も努力の様子があがえて感動しました。ジャンプ競技で、優勝した選手の「私はフライヤーになりたい」という言葉を聞いて、地上を歩く人間が鳥になったような気分になり、空間を自由にあやつれることに、我々の設計活動にも参考になるヒントがあると思い、目標を持って進むことの大切さを感じました。  
(平塚支部 新倉 良一)

### 会勢 平成22年2月18日現在

支部名	3月末日	現在	入会者	退会者	増減
横浜	276	275	10	11	-1
川崎	89	92	6	3	3
横須賀	60	57	2	5	-3
湘南三浦	23	23	1	1	0
藤沢	23	21	0	2	-2
鎌倉	29	31	4	2	2
茅ヶ崎葉川	17	16	0	1	-1
平塚	21	21	0	0	0
伊勢原	7	8	1	0	1
秦野	17	17	0	0	0
大和綾瀬	20	22	3	1	2
厚木	33	36	5	2	3
座間	11	11	2	2	0
海老名	15	15	1	1	0
愛川	9	8	0	1	-1
相模原	86	88	3	1	2
県西	56	52	1	5	-4
合計	792	793	39	38	1
賛助会員	55	66	16	5	11

### 3月の行事予定

3月2日	広報情報委員会 新規開設「建築士事務所」講習会(場所:神事協会議室)
3日	総財務委員会 設計監理指導委員会
4日	大成建設技術センター見学会
5日	企画業務委員会 建築物耐震改修評価特別委員会・専門員会
9日	大成建設技術センター見学会
11日	正副会長会 委員長会
12日	「住・緑・家」運営特別委員会
15日	相談役参与会
16日	改正省エネ法についての講習会(場所:横浜情報文化センター 情文ホール) 建築物耐震改修評価特別委員会・専門員会
17日	賛助会事業計画検討会
18日	技術調査委員会
19日	ブロック支部委員会 木造特別委員会
23日	建築物耐震改修評価特別委員会・専門員会
25日	第52回通常総会(場所:横浜市技能文化会館 2F 多目的ホール)

かながわ 平成22年3月号 (通号341号)

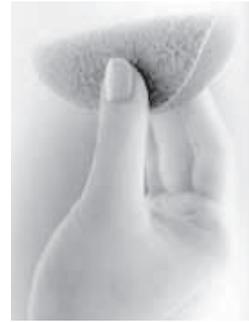
定価420円 (消費税込)

発行 平成22年3月1日 (毎月1日発行)  
 発行人 上原 伸一  
 発行所 社団法人 神奈川県建築士事務所協会  
 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12  
 第3不二ビル2F  
 TEL. 045-228-0755  
 FAX. 045-212-3807  
 印刷所 株式会社 柏苑社

担当副会長 小林 忠志  
 広報情報委員長 佐藤 光良  
 広報情報副委員長 吉田 宣郎  
 広報情報委員 稲葉 勉  
 恩田 耕爾  
 後藤かをり  
 竹尾 秀一  
 野口 友弘  
 川島 良夫  
 遠藤 世一  
 小泉 厚  
 杉崎 雅治  
 新倉 良一

アメリカ生まれの最高級塗料

# 超弾性塗料 スタッコフレックス

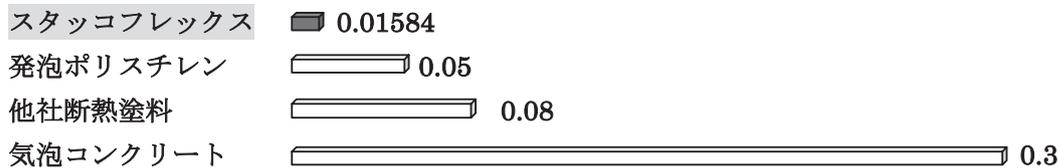


## 特徴 1、クラックを防ぐ驚異の伸縮性

特殊なアクリルポリマー配合により、伸長率 2.05 の優れた伸び率が、塗厚の 70% までのクラックをカバーします。

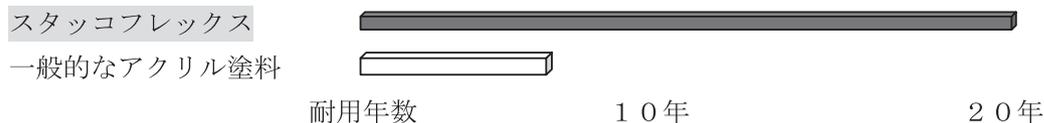
## 特徴 2、圧倒的な断熱性能

熱伝導率平均 0.01584w/m k という発泡ポリスチレンを凌ぐ驚異的な数値は、快適な住空間を想像します。



## 特徴 3、期待耐用年数 20 年のロングライフ

純度 100% のアクリルを原材料とする塗膜は優れた耐候性を発揮。一般的にアクリル塗料は安価で耐久性が低いと考えられがちですが、加工性・柔軟性を持たせるための可塑剤の配合が原因で、紫外線に弱く分離しやすくなる為です。本来のアクリルは非常に耐久性の高い材料です。



## 特徴 4、Aクラスの耐火性能

防火試験認定番号 NM- 1148

## 特徴 5、下地を選ばない接着性。

モルタル・サイディング・ALC等下地を選びません。伸び縮みの激しい金属にも柔軟性が追随します。

お問い合わせは  
二宮建装株式会社  
足柄上郡中井町遠藤236-4  
電話0465-80-3338

### 賛助会会員の皆様へ 以下大募集中です!!

#### ◆賛助会ホームページ [www.j-kana.or.jp/sanjokai/index.html](http://www.j-kana.or.jp/sanjokai/index.html)

(「神奈川県建築士事務所協会HP」のトップページ→「賛助会からのお知らせ」から入れます)  
本会の先生方限定のお得な情報(会員様限定の割引価格など)をHPに掲載(掲載費無料)

#### ◆会報『kanagawa』原稿

こちらのページを新商品、新工法、また企業のPRにご活用ください!! (掲載費無料)

お問い合わせは…担当：広報委員 西村真一 (三洋工業株式会社)

TEL : 03-3685-3452 Mail : shi-nishimura@sanyo-industries.co.jp